





えいみい先生

とことんでABA(応用行動分析)を
教えてくれている,ABAセラピスト

動物占いは「冷静沈着な さる」



やあ!とこっとだよ! とことんの療育時間には
「ふれあいウォーク」という時間があるんだ。今回は、
どうして「ふれあいウォーク」をするのか、「ふれあい
ウォーク」の時間に大切にしていることなど、
とことんのスタッフ えいみい先生に教えてもらうよ!!



個々の褒める場面を多くつくり、褒
めるタイミングを見逃さないように
気をつけています。また、自由時間
からの切り替えの時間なので、お友
だちが楽しんで参加できるように
私も楽しんでいま〜す♪

ふれあいウォークの目的は、①「模倣をする」 ②「指示を聞く・指示通りに動く」
③「ふれあって遊ぶ」 ④「前庭感覚に刺激を与える」としてしています。

- ① 「模倣をする」→ 「動作模倣」の力は、周囲の人のまねをすることで、主に生活スキルを獲得していきます。
※「子どもの発達障害と感覚統合のコツがわかる本」参照
- ② 「指示を聞く・指示通りに動く」→ 指示を理解して行動する
- ③ 「ふれあって遊ぶ」→ 大人と一緒に遊ぶ楽しさを体験することで、「もう一回」や「やって」などの
要求言語を引き出します
- ④ 「前庭感覚に刺激を与える」→ 次の始まりの会に落ち着いて参加できるように「今からとことんはじまるよ〜」
と脳に刺激を送ります。